

新しい技術は、
夢と感動に満ちている。

2014
10.22^[wed] 23^[thu]

入場
無料

九州建設技術フォーラム 2014in福岡

【会場】福岡国際会議場（福岡市）

access 会場までのアクセス



■地下鉄(福岡空港から)

福岡空港駅 → 約7分 → 呉服町駅 → 徒歩 約15分 → 福岡国際会議場

■バス(博多駅から)

博多駅センタービル前 → 西鉄バス停 E のりば(福岡前) → 約11分 → 〈博多駅前行〉国際センターサンパレス前下車 → 徒歩すぐ → 福岡国際会議場

■バス(天神から)

ソリアスステージ前 → 西鉄バス停 2A のりば → 約9分 → 〈中央駅前行〉国際センターサンパレス前下車 → 徒歩すぐ → 福岡国際会議場

■都市高速

太宰府・北九州方面から → 築港ランプ → 約3分 → 福岡国際会議場
唐津方面から → 東浜ランプ → 約5分 → 福岡国際会議場

●主催：九州建設技術フォーラム実行委員会

(公社)土木学会西部支部/(公社)地盤工学会九州支部/(一社)九州橋梁・構造工学研究会/(一社)日本建設業連合会九州支部/(一社)福岡県建設業協会/(一社)建設コンサルタンツ協会九州支部/(一社)日本道路建設業協会九州支部/(一社)日本橋梁建設協会九州事務所/(一社)日本建設機械施工協会九州支部/(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会九州支部/(一社)日本理立浸透協会九州支部/特定非営利活動法人九州コンクリート製品協会/(一社)全国測量設計業協会連合会九州地区協議会/(一社)全国特定法面保護協会九州地方支部/(一社)九州地域づくり協会/(一社)九州地方計画協会/(一社)北部九州河川利用協会/(一社)九州建設技術管理協会/国土交通省九州地方整備局/福岡県/福岡市/北九州市/(独)水資源機構筑後川局/西日本高速道路株式会社/福岡北九州高速道路公社

●協力支援：九州建設業協会 / 佐賀県 / 長崎県 / 熊本県 / 大分県 / 宮崎県 / 鹿児島県

●後援：西日本新聞社 / 日本経済新聞社西部支社 / 毎日工業新聞社 / 朝日建設工業新聞社 / 朝日建設通信新聞社 / 朝日建日新社

〈お問合せ先〉

■一般社団法人九州建設技術管理協会 Tel.092-471-0189

■一般社団法人建設コンサルタンツ協会九州支部 Tel.092-434-4340

2014 10.22 [wed] 23 [thu]



九州建設技術フォーラム 2014in福岡

【会場】福岡国際会議場（福岡市）



新しい技術は、夢と感動に満ちている。

「九州建設技術フォーラム」では、「九州の建設技術における産学官の連携」を目的に、最新の建設関連の技術情報の発信を行っています。今回はメインテーマに「技術開発・新技術活用」を掲げて開催いたします。講演には、建設技術開発や情報化施工、建設ロボット分野の学識者2名を講師に迎えます。また、会場1階には維持管理技術等の実演ブースを設けるなど、多彩な内容を予定しておりますので、より多くのご来場をお待ちしております。

Program

10/22 [水]

- 12:30～ 【受付開始】2Fロビー
- 13:00～13:15 【開会式】3Fメインホール
実行委員長挨拶
- 13:15～14:05 【基調講演】3Fメインホール
「建設技術開発への新たな視点」
講師 京都大学名誉教授 嘉門 雅史 氏



【略歴】
1968年3月 京都大学 工学部 交通土木工学科卒業
1991年4月 京都大学防災研究所 教授
2005年4月 京都大学大学院地球環境学 長
2008年9月 京都大学退職
2008年10月 高松工業高等専門学校 校長
2009年10月 香川高等専門学校 校長
2014年3月 香川高等専門学校退職
2014年6月 (一社)環境地盤工学研究所 理事長
2008年10月から日本学術会議会員を務める。

●受賞歴

2011年文部科学大臣表彰科学技術賞を、2012年度土木学会功績賞を受賞。

- 14:05～17:10 【技術情報の提供】
1Fロビー/2F多目的ホール
◎ブース展示◎プレゼンテーション
◎新技術相談 ほか

10/23 [木]

- 9:30～ 【受付開始】2Fロビー
- 10:00～16:30
【技術情報の提供】1Fロビー/2F多目的ホール
◎ブース展示 ◎プレゼンテーション(12:45～)
◎新技術相談 ほか
- 11:00～11:50 【記念講演】3Fメインホール
「高まる建設ロボットへの期待」
～建設ロボットの現状と今後の展望～
講師 立命館大学理工学部環境システム工学科 教授
建山 和由 氏



【略歴】
1980年3月 京都大学 工学部 土木工学科 卒業
1985年4月 京都大学 工学部 土木工学科 助手
1996年4月 京都大学 工学研究科 土木システム工学
専攻 助教授
2004年4月 立命館大学 理工学部 教授
2013年1月 学校法人 立命館 常務理事(教学担当)

●最近の委員会活動等(情報化施工,建設ロボット関係)

◎国土交通省 情報化施工推進会議 委員長 ◎経済産業省・国土交通省 次世代社会インフラ用ロボット現場検証委員会 委員、同 応急復旧部会 部会長
◎土木学会 建設用ロボット委員会 委員長

技術情報の提供

ブース展示

応募された技術を、下記分類ごとにブースにて展示を行います。

安全 防災 品質
環境 コスト ICT

※1Fロビーは、実演が主体の展示



プレゼンテーション

応募された技術について、下記分類ごとに発表を行います。
(発表12分、質疑応答3分)

安全 防災 品質
環境 コスト ICT

◎土木学会◎地盤工学会
学会・発注者の
情報提供 ◎九州橋梁・構造工学研究会
◎九州地方整備局
◎九州県内の自治体



新技術相談

九州地方整備局職員が、新技術に関する相談に対応いたします。
お気軽にお立ち寄りください。
(※場所は、会場受付横)



ポスターセッション

主催団体や大学等の若手研究者の発表の場です。



出展技術及び新技術関連概要の配布

今回応募された技術と新技術関連の技術概要をとりまとめたCD-Rを来場者に配布いたします。

■継続教育(CPD登録)について

当フォーラムでは、(公社)土木学会、(一社)全国土木施工管理技士会連合会、(一社)建設コンサルタンツ協会等のプログラム認定を受ける予定です。その他の団体及び会員の方でも申請することができます。

